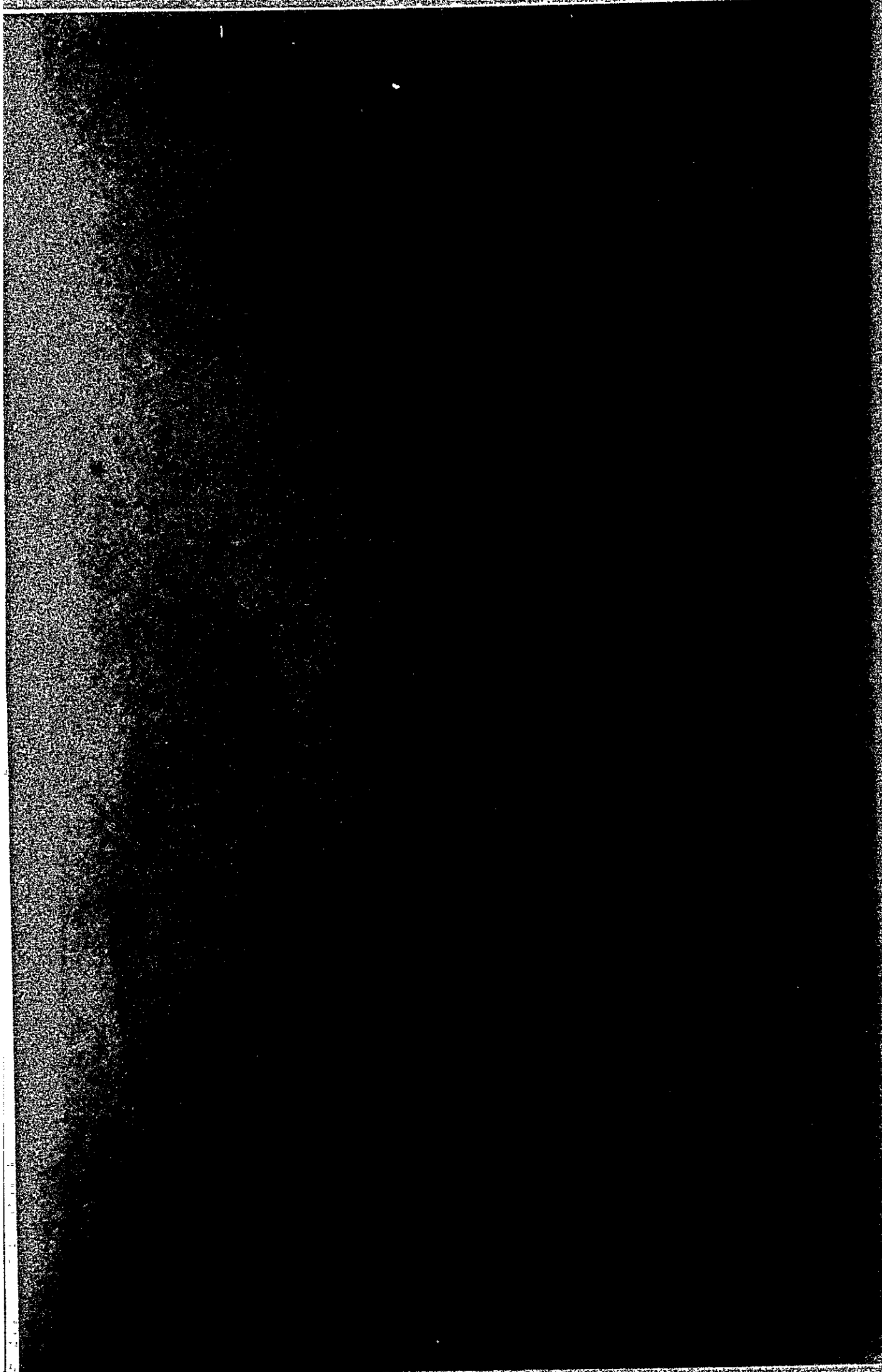


第六章

各州の支援体制

Ⅰ 試験的専業地域

Ⅱ 本格専業地域



各州の支援体制

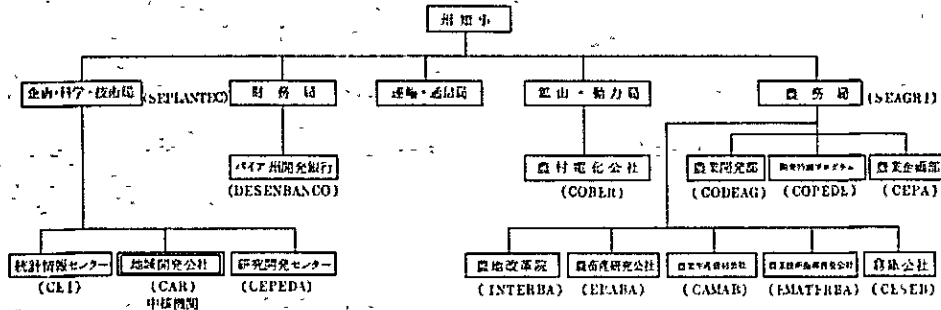
I 試験的事業地域

1. バイア州の支援体制

(1) 関連機関

バイア州の農業開発特別プログラムは企画・科学・技術局 (Secretaria de Planejamento, Ciência e Tecnologia - SEPLANTEC) 及び農務局が中心となり、鉱山動力局、運輸通信局、財務局が協力する体制により実施される。企画・科学・技術局はプロジェクトの企画、資金の調達及びプロジェクトの総合調整に責任をもち、農務局は生産事業全般の支援を担当している。州の主要な関連機関を図1に示す。

図 I-1 バイア州の関連機関



この他、連邦政府の農務省、鉱山動力省（特にRADAMプロジェクト）、中央銀行等の支援や米州農業開発協力研究所（IICA）といった国際機関からの支援も得ている。

(2) 主要な実施機関の組織と業務内容

1) 地域開発公社 (Companhia de Desenvolvimento Ação Regional - CAR)

ア. 組織

CARは企画局に所属する外郭機関で特別プログラムのいわば中核機関である。1983年3月までは企画・科学・技術局の内局の一部であったが、州新政権の誕生とともに公社に格上げされた。現在、職員数230名、内70%が大卒である。職員の多くは地方事務所に勤務する。

イ. 事業内容

農村統合開発プログラム（脚注※参照）の推進を主要業務としており、過去5年間（1979～1983年）に53億クルゼイロスの資金を手当てし、5地域で同プログラムを実施した。現在8つのプロジェクトを実施中であり、その他3つのプロジェクトの計画を策定中である。

具体的な業務の内容は；

- プログラムの企画・計画作成

○必要資金の手当て

○関連機関の総合調整 — 一般に特別プログラムを実施する場合、州政府機関など12~14の機関が関係し、CARがコーディネート役を司る。

なお、バイア州では日伯農業開発協力事業(RRODECER)の拡大計画に対応するため、CAR内にすでに20人のワーキング・グループが設置されている。同州の拡大計画プロポーザルは、これらワーキング・グループの他、関係機関の技師等の支援を得て総員40名にて策定された。

ウ. 組織の財源

一般にプロジェクト作成時点で、事業費の約5%を計画等手数料として見込んでいる。また州政府からの資金援助を得る場合もあるという。

(脚注※) 農村統合開発プログラム(Programa de Desenvolvimento Rural Integral — PRDI)

バイア州の特定地域の総合開発を目的に1976年制定されたもので、現在バイア州内5ヶ所で実施されており、対象面積は406,994 km²である。

因に、セラード地帯を対象としたものにPDRI—Alem São Francisco(サンフランシスコ以西地域農村総合プログラム)がある。このプログラムは1977年に制定された。対象地域は23郡をカバーし、バイア州のPRODECER対象予備選定地域もこのプログラムに包含されている。プログラムの目的は社会インフラ整備、農業技術の普及、協同組合指導、教育レベルの向上、衛生環境の改善などがあげられている。83/84年度計画分として、30億クルゼイロスの資金が、小農用灌漑施設、技術普及、衛生、農業融資などに振り向けられることになっている。

2) バイア州農畜産研究公社(Empresa de Pesquisa Agropecuária de Bahia S. A — EP-ABA)

ア. 組織

本部を州都のサルバドール市に置き、6ヶ所の地方支部(本場)と25の試験圃(支場・展示圃場)を有する。(図2)

職員数は現在466人、内研究者は120人、助手228人となっている。

バイア州セラード地帯における試験場施設は以下5ヶ所で、研究者は合計でわずか10名、助手は9名と体制は脆弱である。

(ア) サンフランシスコ試験場(本場) — 38 HA.

バレイラス郡内で、サンフランシスコ流域開発公社(CODEVASF)が実施しているSão Desidério灌漑プロジェクト内に位置する。

(イ) セラード試験場 — 280 HA.

バレイラス市より60km地点に位置する。

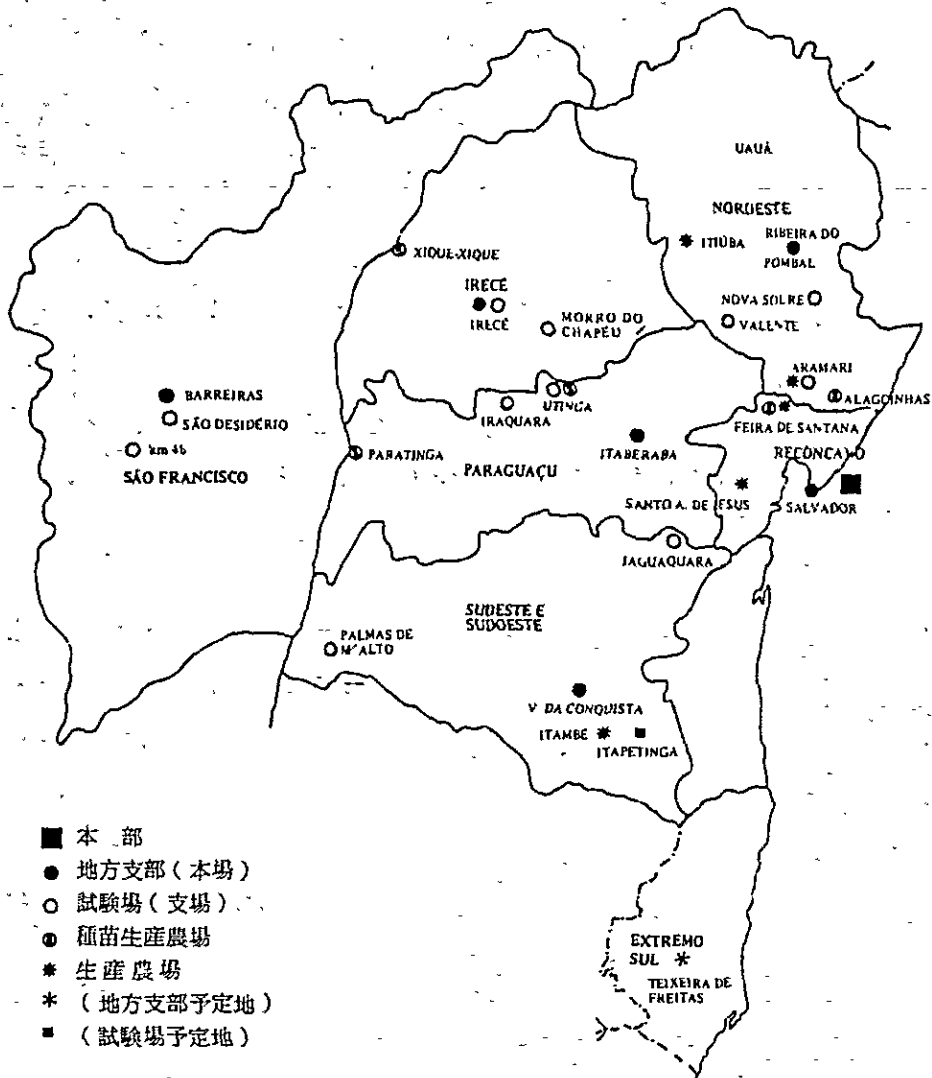
(ウ) リアッショ・ダス・ネーベス圃場 — 5 HA.

(エ) アンジカル圃場 — 3 HA.

(オ) セーラ・ド・ラマーリョ圃場 — 20 HA.

これらの試験場のうち、(イ)~(オ)については雨期に道路が通行困難になる。また、いずれの試験場も通信手段(電話・無線)がない。さらに(ア)を除いて電化されていないなどインフラの整備が充分でない。

図 I - 2 バイア州農畜産研究会社 (EPABA) の施設



出所；バイア州農務局業務実績報告書（79-83）

イ. 活動内容

ア) 試験研究

1983/84年度の研究プログラムはバイア州全体で20, プロジェクトは107, 研究テーマは448を数える。セラード開発拡大計画予備選定地域内の研究テーマに次の通り。

- 穀類(大豆・トウモロコシ・米・フェジジョン豆)の適品種選抜試験
- 牧草の適品種選抜試験
- 土壌改良法
- 家畜衛生
- その他, カジュー, ポップ・コーン用トウモロコシ, 棉, マンジョカ等に関する若干の試験も行っている。

研究レベルは, パイロット・プロジェクトを実施したミナス・ゼライス州農畜産研究公社(EPAMIG)と比較して低く, 試験データの蓄積も少ない。バイア州のセラードの研究はまさはじまったばかりとの印象である。

イ) 種苗の生産

EPABAは優良選定種子の生産も実施しており, 81~82の両年度にトウモロコシ, 米, ソルガムニンニクなど10,000トンを生産・販売した。また82年にはこの他ヤシ, 柑橘, アボカド, パパイヤ, カジュー, マカダミア・ナッツなどの苗木8,000本を生産している。畜産分野(牛・豚)での優良品種の繁殖販売をも行なっているが, その数は少ない。

ウ. 予算

EPABAの1982年度の予算は1,126百万クルゼイロスで, その資金源の内訳は連邦政府資金27%, 州政府資金39%, その他機関からの支援31%, 自己資金3%となっている。

3) バイア州農業技術指導・普及公社 (Empresa de Assistência e Extensão Rural - EMATERBA)

ア. 組織

EMATERBAは州都サルバドールに本部を置き, 19の地方支部を有し, 現在195ヶ所で活動している(図3)。職員数は1,928名, 内大卒の農業技師が512名, 技手(Técnico)が621名となっている。拡大計画予備選定地域における事務所及び技術者の数は表1の通りである。なお同地域には民間の農業技術指導会社6社が活動している。

イ. 活動内容

1982年度の技術指導実績は117,736件で内96%が小農を対象としている。農業融資のため計画作成は州全体で24,455件, 99億クルゼイロスで, その内バレイラス支部では541件(全体の2.2%), 155百万クルゼイロス扱った。同公社のセラード地帯の活動は未だ僅かである。

図 I - 3 バイア州農業技術指導・普及公社の活動地域

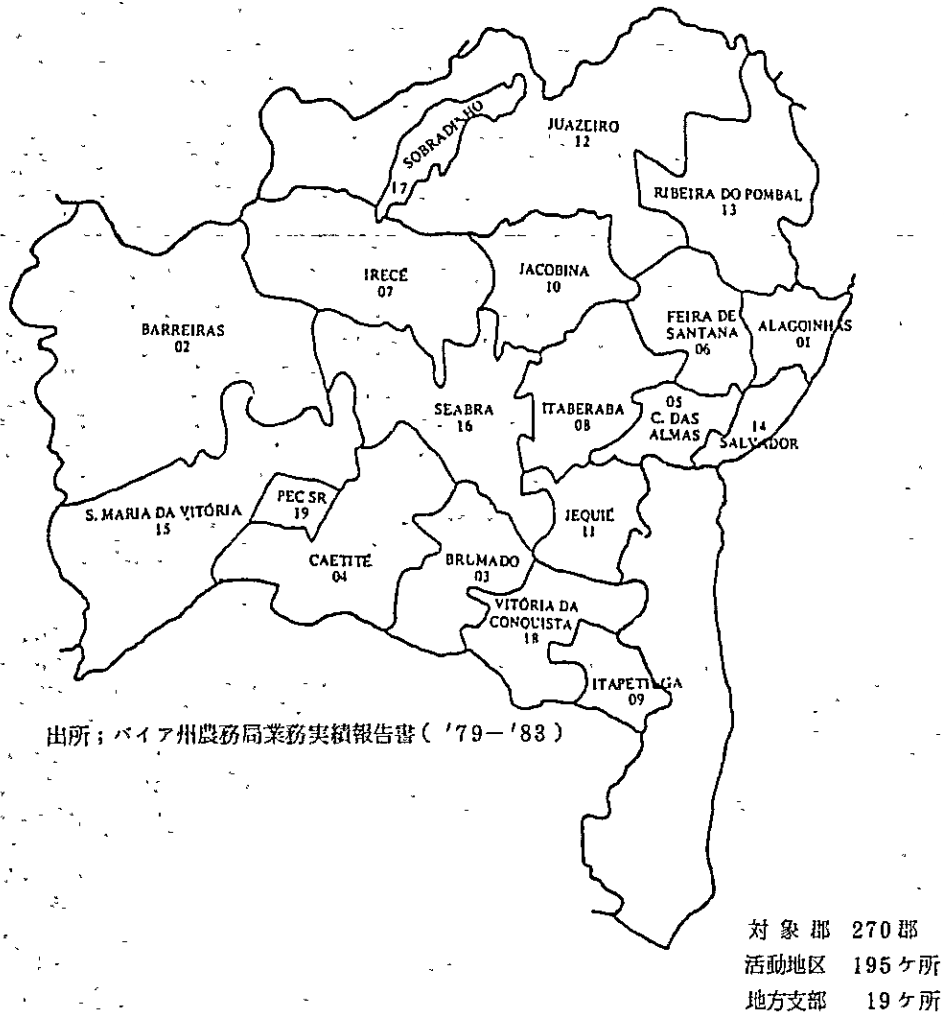


表 I - 1 バイア州 PRODECER II 予備選定地域における EMATERBA の技術者数

郡名	事務所	農業技師数	技手数	技術者計
Barreiras	地方支部	02	-	02
Barreiras	地区	03	02	05
Suo Desidério	〃	01	01	02
Angical	〃	-	01	01
Vanderley	〃	01	02	03
Riachão das Neves	〃	01	03	04
Cristópolis	〃	01	01	02
Fomosa do Rio Preto	〃	01	03	04
Santa Rita de Cassit	〃	01	02	03
TOTAL	09	11	15	26

出所：バイア州プロポーザル（'83）

ウ. 予 算

1982年度、EMATERBAの予算の資金源を表2に示す。近年急増の傾向にあり、'82年度は3,058百万クルゼイロスで、主要な資金源としては州政府が37%、特別プログラムからの資金手当てが85%を占めている。

表I-2 1982年度EMATERBAの予算内訳

資 金 源 の 内 訳	単 位 1000 クルゼイロス
	1982
州 政 府 資 金	1,358,995
- Governo do Estado/Ordinarios	831,122
- Governo do Estado/Contrapartida BIRD(26%)	148,726
- MARB(Núcleo de Assistência Rural/Boquira)	6,319
- SEPLANTEC(PDRI Além São Francisco)	31,345
- Projeto Sobradinho	44,320
- Projeto R. Pombal/Gov. Estado/BNDE	234,047
- Secretaria da Agricultura - PEC'SR	36,414
- ISEB - Colonia Lopes Rodrigues	3,552
- CEPED - SEPLANTEC	3,150
- Ocupação Econômica do Oeste	20,000
自 己 資 金	450,000
- Taxa de ATER	400,000
- Receitas Diversas (Conta Auxiliar)	30,000
- Centro de Treinamento	20,000
そ の 他 資 金	229,036
連 邦 政 府 資 金	903,641
- MAG/EMBRATER/Ordinarios	303,539
- MAG/EMBRATER (Contratada BIRD - 74%)	423,298
- MAG/INSP e Prod. Sementes e Mudas	51,835
- MAG/EMBRATER - PME	6,561
- MAG/EMBRATER - PROVÁRZEAS	56,711
- MAG/EMBRATER - Semi - Arido	30,813
- MAG/EMBRATER - Perdas na colheita	1,797
- MAG/EMBRATER/BIRD - PDRH	4,716
- MAG/Conservação de Solos	750
- EMBRATER/SEMAR	-
- CEPLAC	20,000
- SUDENE - Irrigação e PROEIR	3,621
特 別 プ ロ グ ラ ム 資 金	117,217
- POLONORDESTE (PORI's)	899,692
- Projeto Sertanejo	174,525
- Projeto CODEVASF	-
- Projeto DNOCS	-
- INAN	-
- Juventude Rural	-
- FINEP	-
- INCA/POLONORDESTE	40,000
- Projetos SORGO/SOJA (BNB)	8,000
TOTAL	3,058,889

出所：パイア州農務局業務実績報告書(79-83)

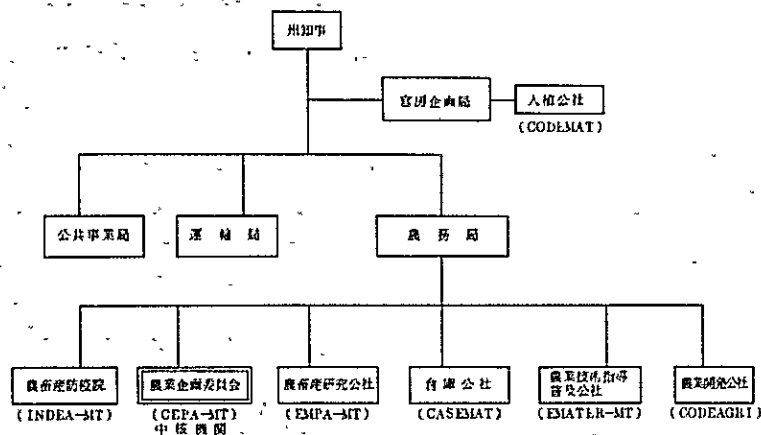
2. マット・グロッソ州の支援体制

(1) 関係機関

マット・グロッソ州の農業開発特別プログラムは農務局 (Secretaria de agricultura) が中心となり、州知事官房企画局、公共事業局、運輸局が協力する体制をとって実施される。この他、連邦政府の農務省 (特に農地改革植民院 - INCRA)、や中央銀行等の支援をもっている。

州の主要な関連機関を図4に示す。

図 I-4 マット・グロッソ州の関係機関



(2) 主要な実施機関の組織と業務内容

1) 農業企画委員会 (Comissão Estadual de Planejamento Agrícola - Fundação CEPA - MT)

CEPAは州内の農業生産量の把握と市場調査を目的に1975年、伯農務省との協定のもとでマット・グロッソ州農務局の内局として設立された。その後1979年農務局外郭の独立した財団 (Fundação) として機構変えされ、同時に州内の社会・経済調査及び農業開発計画の作成といった業務が追加された。

CEPAは1979年から1982年までの期間に10の大きなプロジェクトと48の調査業務を実施している。ただし予算は少なく、同期間の農務局予算のわずか2.81%を占めるにすぎない。

また、CEPAには州内の農業情報が集中しており、同州の農業経済・社会の現状と問題点をまとめた「マット・グロッソ州農業経済分析」(82年版349ページ)といった資料を定期的にまとめている。

なお、マット・グロッソ州では日伯農業開発協力事業 (PRODECER) の拡大計画に対応するため、バイア州の地域開発公社 (CAR) ワーキンググループの陣容とほぼ同様にCEPA内に23人のワーキング・グループが設置されており、マット・グロッソ州関連機関のコーディネーター役を司どっている。

2) マット・グロソン州農畜産研究公社 (Empresa de Pesquisa Agropecuária do Estado de Mato Grosso S.A - EMPA - MT)

ア. 組織

本部を州都のキャバ市にある農務局内に置き、試験場2ヶ所(キャバ市及びガセレス市)と試験圃場8ヶ所に有する。その他、現在、5ヶ所に新たな試験圃場を造成している。しかしこれら施設は南緯14°以南の開発された地域に集中しており、拡大計画予備選定地域が属するいわばセラードと熱帯降雨林の移行地帯には試験場施設はない。(図5参照)

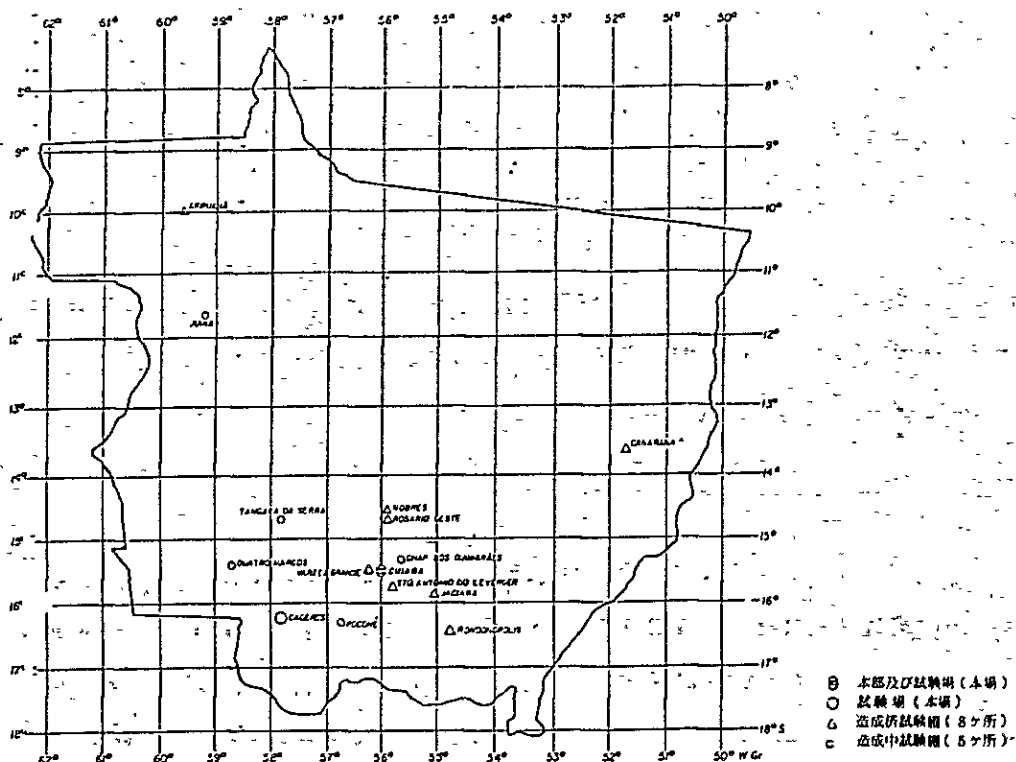
職員数は7月20日現在270名、内大卒が71名である。農業技術者は56人(内、修士10名)となっている。表3に示す通り、EMPA-MTは最近、職員を大幅に増員しており、組織強化の傾向がうかがわれる。

表1-3 マット・グロソン州農畜産研究公社の職員数の推移

年度	1979	1980	1981	1982	1983
大卒者	21人	25人	37人	48人	71人
その他	34	42	55	109	199
計	55	67	93	152	270

出所； マットグロソン州農畜産研究公社 1983/84年度戦略('83)
 (注) EMPA-MTの設立は1979年

図1-5 マットグロソン州農畜産研究公社の施設



出所； マット・グロソン州農畜産研究公社 1983/84年度戦略('83)

イ. 活動内容

1983/84年度の研究プログラムはマット・グロソン州全体で10、プロジェクトは28、研究テーマは42となっている。プログラムの種類とそれぞれの研究テーマ数は次の通りで、セラード地帯の大豆と米の研究が中心となっている。

(ア) セラード地帯の栽培体系	(1 研究テーマ)
(イ) 農業の多角化	(5 ")
(ロ) 肉 牛	(1 ")
(ハ) 大 豆	(9 ")
(ニ) トウモロコシ	(4 ")
(ホ) 米	(9 ")
(ヘ) 野 菜	(6 ")
(セ) ゴ ム	(5 ")
(シ) 砂質土利用	(1 ")
(ス) 湿潤熱帯の栽培体系	(1 ")

ウ. 予 算

EMPA-MTの予算は表5に示す通り近年飛躍的に増加している。その資金源の内訳を82年度予算実績でみると州政府資金が42%、連邦の特別プログラム資金が47%、その他11%となっている。

表 I - 4 EMPA-MTの予算とその資金源

		単位 1000クルゼイロス		
区 分	1980	1981	1982	
(連邦特別プログラム)				
○ POLOCENTRO	11,200	20,000	20,000	
○ PROMAT	8,662	16,000	59,485	
○ POLAMAZONIA	—	5,000	25,000	
○ POLONOROESTE	—	56,000	116,624	
(州政府資金)				
○ TESOURO	2,370	63,588	117,234	
○ PROMAT	—	—	47,240	
○ EPE	—	—	30,104	
(自己資金)				
○ LABORATORIOS	—	3,185	7,255	
(その他機関)				
○ EMBRAPA	1,000	6,049	39,960	
○ CNPq	—	703	—	
TOTAL GERAL	23,232	170,525	462,902	

出所 ; マット・グロソン州政府業務実績報告書 (1979 - 82)

エ. バイア州とマット・グロッソ州試験研究機関の比較

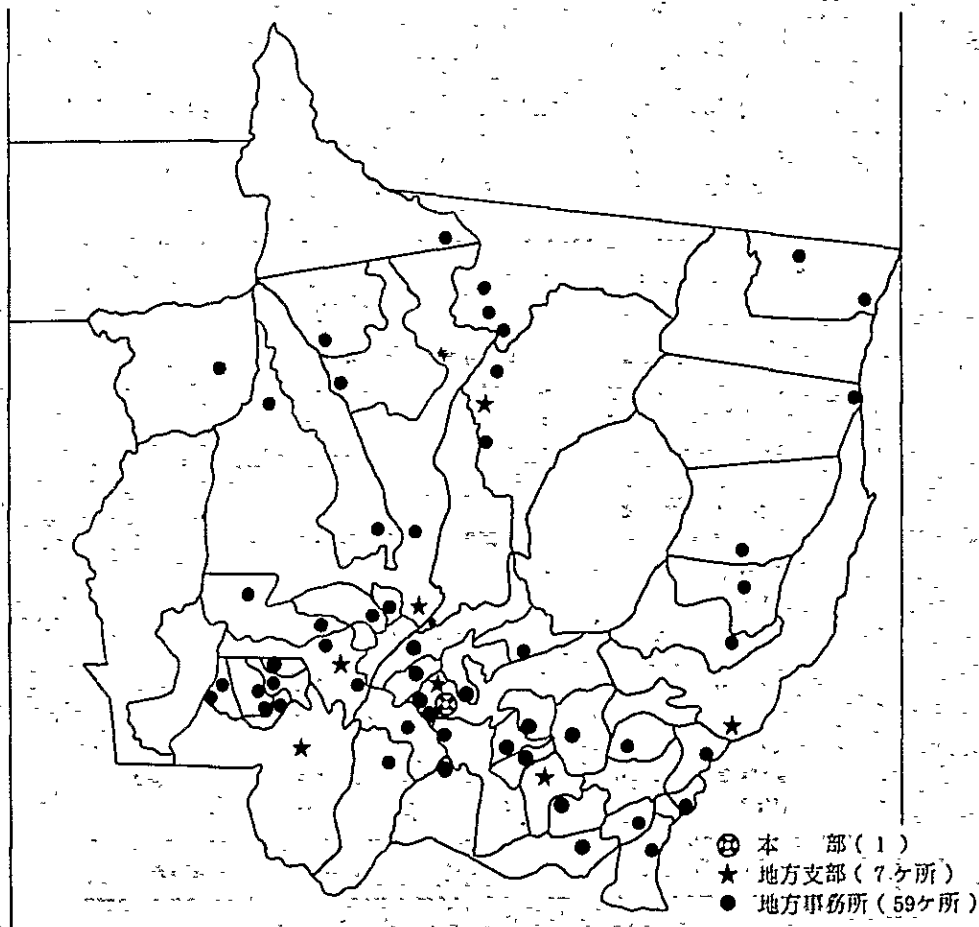
バイア州の場合、その陣容及び予算規模はマット・グロッソ州のはば倍となっているが、研究は州内でも海岸地帯及びカッチンガ(乾燥地帯)が中心で、セラード地帯の研究は体制の整備も含め非常に遅れている。一方マット・グロッソ州の場合、近年急速に体制が整えられつつあるも、研究テーマは南部セラード地帯(熱帯降雨林への移行地帯)の研究は全く手がつけられていない。両州ともミナス・ジェライス州と比較した場合、体制及び研究レベルとも相当遅れている。

3) マット・グロッソ州農業技術指導普及公社 (Empresa de Assistência Técnica e Extensão Rural do Estado de Mato Grosso - EMATER/MT)

ア. 組 織

EMATER/MTは州都クヤバに本部を置き7つの地方支部と59の地方事務所を有する。(図6)職員数は553名、内、大卒農業技師176名、技手131名となっている。拡大計画予備選定地域周辺における事務所及び技術者数は表6の通りである。なお、予備選定地域周辺には民間の農業技術指導会社7社が活動している。

図 I - 6 マット・グロッソ州農業技術指導普及公社の活動地域



出所; マット・グロッソ州政府業務実績報告書(1979 - 1982)

表I-6 マット・グロッソ州農業技術指導・普及公社 1982年度予算内訳

(単位:クルゼイロス)

資金源の内訳	金額
連邦政府資金	
・ EMBRATER / SENAR	500 000,00
・ EMBRATER / PROFIR	2 818 000,00
・ EMBRATER / MAG	186 925 000,00
・ EMBRATER / BIRD	240 797 596,49
・ EMBRATER / P. M. E.	6 592 000,00
・ EMBRATER / SUDHEVEA	124 510 000,00
・ EMBRATER / PROVARZEAS	144 000 000,00
・ EMBRATER / Inspeção de Sementes	33 064 000,00
・ SUDHEVA / PROBOR	101 050 906,00
・ Reducao Perda na Colheita Soja	1 500 000,00
小計	841 757 502,49
特別プログラム資金	
・ POLONOROESTE Org. Comunitária	2 842 000,00
・ MINAGRI / POLAMAZONIA	31 750 000,00
・ MINAGRI / POLOCENTRO A.T	165 567 000,00
・ PROMAT-14	97 974 000,00
・ POLONOROESTE	133 253 000,00
・ MINAGRI / POLOCENTRO Semente	11 000 000,00
小計	442 386 000,00
州政府資金	
・ PROMAT-13	64 822 846,00
・ Acordo IBC/SAGRI	2 600 000,00
・ Fundo de Recurso a Utilizar	135 900 000,00
・ BIRD/Contrapartida Estilizar	104 013 000,00
小計	307 335 846,00
自己資金	
・ Assistência Técnica	189 478 224,53
・ Outras Receitas	39 895 386,40
小計	229 373 610,93
その他	
・ Convênio / PRONASEC. Rural	300 000,00
・ Convênio / LBA	360 000,00
・ Convênio / CEPA	9 933 182,70
・ Convênio / EMPA	21 500 000,00
・ Convênio / GPC	3 449 073,00
・ Imob. Rio Carapá LTDA	954 975,00
・ Coop. Integ. Agrop. Braco Sul Ltda	1 666 231,00
小計	38 163 461,70
合計	1 859 016 421,12

出所 : マット・グロッソ州農業技術指導・普及公社 1982年度事業実績報告書

表 I-5 マット・グロッソ州の農業技術指導機関と技術者数

内 訳	EMATER / MT				民間会社数
	事務所数		技術者数		
	地方支部	地方事務所	大卒技術者数	技 手	
州 全 体	07ヶ所	59ヶ所	176人	181人	27社
予備選定地域周辺	01	07	07	08	07
○ Diamantino 市	01	03	03	04	03
○ Nobres 市	—	01	—	—	—
○ Sao José 市	—	01	01	04	02
○ Vila Bela de Santis- sima Trindade 市	—	—	—	—	01
○ Tangará da Serra 市	—	02	03	04	01

出所：PRODECER-II（マット・グロッソ州，プロポーザル）

イ. 活動内容

1982年度の技術指導実績は21,205件で内95%が小農を対象としている。農業融資のための計画作成は2,492件，融資額は42億クルゼイロスである。その他38種の技術パンフレット等131,300部の作成及び配布事業も行なった。

ウ. 予 算

1982年度，EMATER/MTの予算の資金源を表7に示す。資金源の比率は連邦政府との協定によるものが45%，特別プログラムからの資金24%，州政府から17%，その他14%となっている。

II 本格事業地域

1. ミナス・ゼライス州，ゴヤス州，南マット・グロッソ州における関連機関

各州とも企画局及び農務局が中心になり本計画を推進することとなる。企画局は，プロジェクトの計画，調整及び予算面に主として責任を持ち，農務局は計画段階での技術面における責任及び実施段階での技術的支援を行うことになろう。農務局は，その傘下に農畜産研究公社等の技術・普及の専門組織を有しており，各州毎の専門技術員の人員には若干の差があるものの，その技術力は高い。

農業生産活動に対する融資の代行は，州立の開発銀行が主に担当することが予想されるが，ミナス・ゼライス州及びゴヤス州には既の開発銀行が設置されており，融資活動上大きな支障は見当たらない。しかし，南マット・グロッソ州においては現在開設準備中であり，同州における融資代行機関の選定は，今後残された課題である。

2. 主要な実施機関の組織と業務内容

(1) ミナス・ゼライス開発銀行 (BDMG)

BDMGの設立は21年前に遡り、各州の開発銀行の中でも古い伝統を持っている。この銀行は連邦及び州政府が100%出資しており、業務活動の対象は全ての産業にわたっているが、その範囲はミナス・ゼライス州内に限定されており、地域開発銀行としての役割を鮮明にしている。融資のための原資は、連邦、州政府の出資、自己資金及び商業銀行・国際機関からの各資金の運用によっている。法律上、支店は開設できないが、代行機関として州立銀行、貯蓄銀行、農村信用銀行などの支店およそ1,000店を協定により指定している。当行は現行試験的事業における融資代行機関としての経験を有しており、拡大計画においても同様な任務を果たす力量を備えている。案件の監理は直接行っているため、銀行独自に技術職員もかかえている。しかし、案件の種類、大きさ等により監理と関係機関に委託することもある。農業向けの融資は12年の経験を有し、現在その枠は1億ドルである。ミナス・ゼライス州におけるコーヒー生産に対する融資は他行に先がけて行うなど農業融資にも積極的に取り組んでいる。

(2) 農業技術普及公社 (EMATER)

ゴヤス州の農業技術普及公社を例にとると、ここがかかえる技術スタッフは次のとおりである。

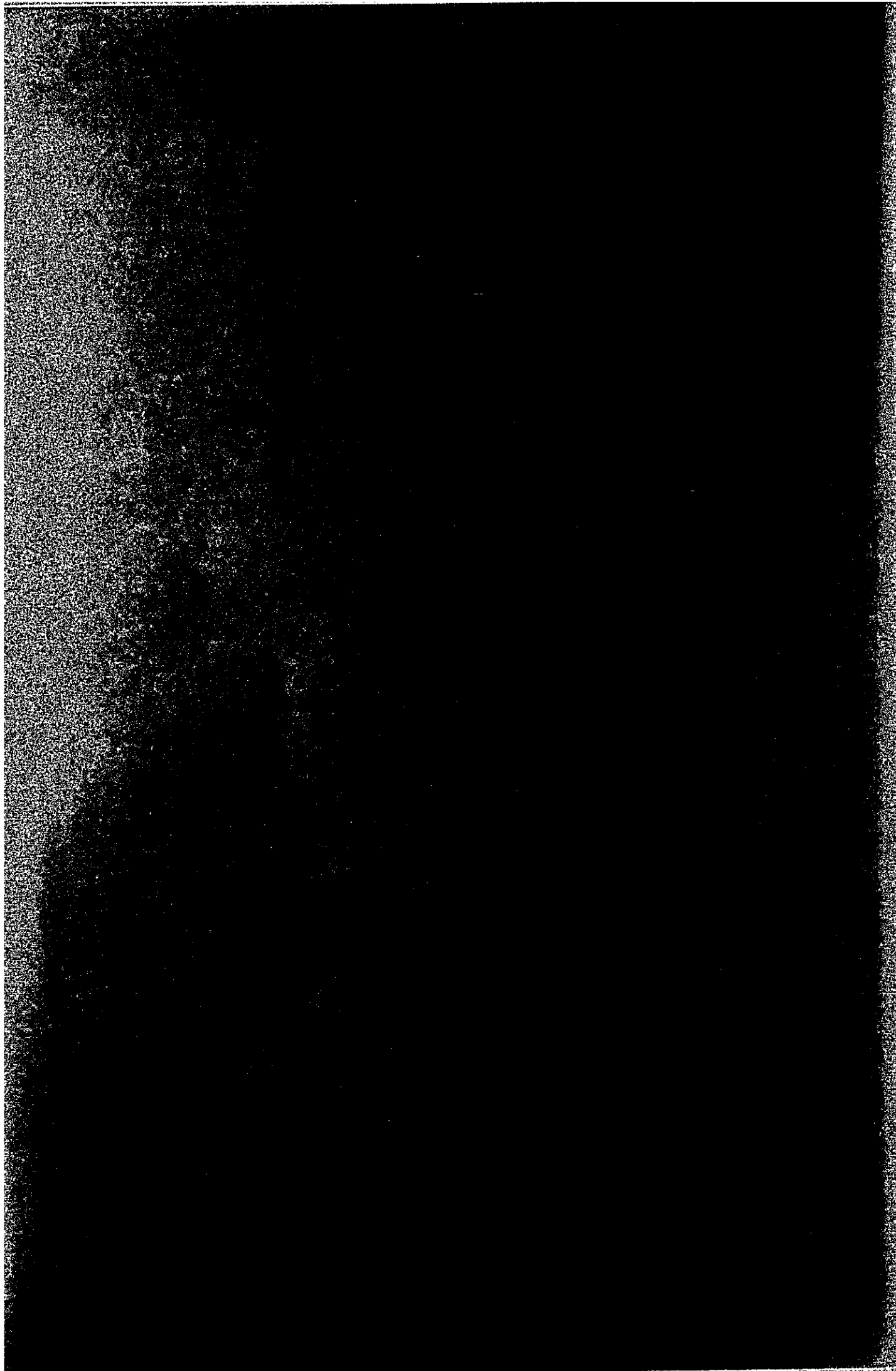
農業・林業	145 人	} 大学卒	267 人
獣医・畜産	122 人		
農業高校卒	165 人		
合計	432 人		

また、地域事務所12、地区事務所117が設置されている。普及員1人当たりの担当農家数は120戸であるが、ミナス・ゼライス州では140戸、連邦平均は150戸である。

普及員の技術水準を維持する方法として、連邦の中央研究所、大学、との間で研修、情報の交換等を行っている他、中央訓練センターにおける訓練に参加する等の措置を取っている。

付 属 資 料

主 な 収 集 リ ス ト 一 覧



資料名及び主な記載事項

ミナス・ゼライス州

MG 1	<p>Estudo com vistas á implantação, em Minas Gerais da segunda fase do Programa de Cooperação Nipo-Brasileira para o Desenvolvimento dos Cerrados - PRODECER II</p>	<p>ミナス・ゼライス州プロポージャーザル(オリジナル)</p>
2	<p>COSUEL DO MINIFUNDIO A COLONIZAÇÃO</p>	<p>コスエール組合資料</p>
3	<p>Seminário de Atuação Tecnológica</p>	<p>ミナス州・ゼライス州セラード地帯における栽培技術体系(改訂版) 1982年7月12日 CPA社</p>
4	<p>Projeto Cerrados já preocupa governo norte-americano</p>	<p>「アメリカ政府セラードプロジェクトに懸念」 週刊 Relatório Reservado 紙(1983. 8. 15)</p>
5	<p>PROGRAMA DE COOPERAÇÃO NIPO-BRASILEIRA PARA O DESENVOLVIMENTO DOS CERRADOS - PRODECER-II</p>	<p>PRODECER-IIにおけるCPA社の事業及び資金計画 (1983. 8月 CPA社)</p>
6	<p>パイロットプロジェクト パラカッツ地区案内資料</p>	
7	<p>O CORREDOR DE EXPORTAÇÃO GO-MG-ES E A PRODUÇÃO AGRICOLA/PROJETO CERRADO</p>	<p>三州輸出回廊計画 セラード農業開発計画(秘) 1983年8月 ミナス・ゼライス州 INDI公社</p>
8	<p>Este Trabalho Foi Elaborado Pelas Seguintes Instituições</p>	<p>ミナス・ゼライス州プロポージャーザル追加資料</p>
9	<p>PROJETO RADAMBRASIL S.C. 24 - V-D, S.C. 24 - V-D, S.C. 24 - Y-B, S.C. 24 - Y-B</p>	

マツト・グロツン州

<p>MT 1 PROGRAMA ESTADUAL DE ASSISTÊNCIA E EXTENSÃO RURAL-PROATER-1983</p> <p>2 ESTRATEGIA OPERACIONAL DA EMPRESA DE PESQUISA AGROPECUÁRIA DO ESTADO DE MATO GROSSO S.A.-EMPA-MT</p> <p>3 GOVERNO DO ESTADO DE MATO GROSSO-GABINETE DE PLANEJAMENTO E COORDENAÇÃO COORDENADORIA DE MODERNIZAÇÃO ADMINISTRATIVA</p> <p>4 Laboratório de Análises de Solos</p> <p>5 マ州、松原農場の気象データ 1981 - 1983</p> <p>6 QUADRO DEMONSTRATIVO DA ÁREA PRE-SELECIONADA-C</p> <p>7 MAPA POLÍTICO 1982, ESTADO DE MATO GROSSO</p> <p>8 Quadro II - Reprogramação Financeira</p> <p>9 Discriminação das Cooperativas de Produção e Eletrificação Rural e Respectivas Atividades Desenvolvidas, Sede e Área de Atuação - Mato Grosso - 1982.</p> <p>10 TELEEX (copy)</p>	<p>マ州技術普及公社 1983 年度計画書</p> <p>マ州農業研究公社の 1983 / 84 年度戦略</p> <p>マ州行政機構(1981年/北・マ州政府計画・調整官房)</p> <p>マ州、松原農場の土壌分析データ</p> <p>マ州予備選定C地区の概要表</p> <p>マ州PRODECERRI 予備選定地域図面(郡境図面、農務局 '83)</p> <p>マ州技術普及公社 1983 年度修正予算</p> <p>マ州における農業生産組合と、電力組合並びにその事業内容、本部、事業地域 (1982) 農務局</p> <p>マ州農務局長より CPA 社長への TELEEX (83-9-01)</p>
---	--

MT11	ENSAIO INTEGRADO DE ARROZ DE SEQUEIRO 1981/82 LOCAL: NOBRES-MT	マ州陸稲試験成績 (於 Nobres)
12	Média de alguns parâmetros observados no ensaio de Nobres, 1982/83	大豆試験成績 (")
13	Genótipos estudados e comportamento produtivo (kg/ha)	大豆品種別生産性試験結果 (マ州試験研究公社)
14	Relatório de Conclusão das Unidades de Observação, Unidades Demonstrativas e Unidades de Difusão Tecnológica de Soja	大豆 81/82 年結果
15	Diretrizes Técnicas SOJA	マ州セラード地帯大豆栽培技術指導書
16	Relatório de Conclusão das Unidades de Observação de Soja	御祭農場での大豆試験栽培結果報告書 (1980/81 年度マ州技術普及公社)
17	Cultura: SOJA (coopervale)	大豆の栽培技術 (coopervale)
18	Cultura: ARROZ	米の (")
19	Relatório de Atividades, Empresa de Assistência Técnica e Extensão Rural de Estado de Mato Grosso	マ州農業技術普及公社 (EMATER) 1982 年度事業実績報告書
20	Cultura: MILHO	トウモロコシの栽培技術書 (coopervale)
21	SOJA	セラード大豆栽培パンフ (83/84 年度 マ州技術普及公社)
22	CASEMAT TARIFAS OFICIAIS 1983	マ州倉庫公社施設利用料金表 (1983 年 1 月 1 日時点)
23	COMPANHIA DE REDUÇÃO DE PERDAS NA COLHEITA Safrã - 1981/82	「収穫時の損失軽減キャンペーン」パンフ

MT24	Colheita regulada e garantia de uma colheita bem realizada	「収穫時の損失軽減キャンペーン」パンフ
25	マ州松原農場の写真 (松原氏提供)	
26	COOPERATIVA AGRÍCOLA MISTA VALE DO PIQUIRI LTDA. RELATÓRIO 80/82	バーレ・ド・ピキリ農業協同組合 80/82 事業報告書
27	CASEMAT 20 ANOS	マ州倉庫会社の20年(1982)
28	MATO-GROSSO - Pós Divisão -	マット・グロソン州政府業務実績報告書(1979-82)
29	Comissão Estadual de Planejamento Agrícola do Estado de Mato Grosso	マ州農業経済分析(1982年12月 農務局 CEPA)
30	DIAGNÓSTICO DA ECONOMIA RURAL DE MATO GROSSO INFORMAÇÕES PRELIMINARES DE ÁREAS PRÉ-SELECIONADAS PARA IMPLANTAÇÃO DO PRODECER-II MATO GROSSO-1983	PRODECER-II マ州プロポーザル(オリジナル)
31	PROJETO RADAMBRASIL FOLHA SD. 21 CUIABA	
32	MAPA DOS PROJETOS DE COLONIZAÇÃO 1982	マ州入植事業プロジェクト実施地域図面(1982) (PRODECER II 予備選定地区記入済み)
33	マ州地域別社会インフラ位置図(試験場、普及公社、貯蔵施設 etc) 1983年 農務局	
34	MA-INCRÁ. PROJETO LUCAS RIO VERDE	
35	マ州の土壌図面、植生図面	マ州 ルーカス・リオ・ベルデの市街地計画図

南マット・グロソ州

MS 1	PROGRAMA DE DESENVOLVIMENTO DO CERRADO - PRODECER ESTADO DE MATO GROSSO DO SUL	南マット・グロソ州 プロポーサル (オリジナル)
------	--	--------------------------

ゴヤス州

GO 1	Informações Preliminares de Áreas Pre-Selecionadas para Implantação do PRODECER II, EMATER-GO IÁS	ゴヤス州 プロポーサル (オリジナル)
------	--	---------------------

バイア州

BA 1	PROGRAMA DE DESENVOLVIMENTO DOS CERRADOS PRODECER II - BAHIA	バイア州 プロポーサル (オリジナル)
2	バイア州プロポーサル追加資料 (8.15 受)	
3	Discriminação da área aproximada dos diferentes tipos de vegetação existente nas áreas pre-selecionadas.	バイア州予備選定地域の植生分布図及びその面積
4	バイア州からの追加資料 (ミッションよりの照会に対する回答)	
5	SECRETARIA DO PLANEJAMENTO, CIENCIA E TECNOLOGIA - SEPLANTEC	バイア州政府企画局機構図 (1988. 8月)
6	SECRETARIA DA AGRICULTURA SEAGRI	" 農務局機構図
7	PRODECER II - BAHIA MAPA ÍNDICE.	バイア州予備選定地域概況図 (1/100万)

BA 8	Aptidão agrícola das terras da Bahia	パイア州の適作(土地利用と適作図面) 伯農務省 1979年
9	Programa de ação governamental para Bahia (1983-87)	パイア州新政権の政策要項(1983-87年) 1983. 3月
10	INFORME CONJUNTURAL 21. ABRIL/MAIO 1983.	パイア州経済情報誌(1983, 4/5月号)
11	A PENETRAÇÃO DO CAFÉ NA BAHIA	パイア州のコffee栽培(研究報告書) パイア州企画局(1979年)
12	MINAS E ENERGIA	パイア州の鉱山動力局事業実績報告書
13	INFORME CONJUNTURAL 22, JUNIHO/1983	パイア州経済情報誌(1983. 6月号)
14	MENSAGEM 4 anos do Governo Antonio Carlos Magalhães	パイア州政府 旧政権(マガリャーエス知事)の事業実績(79-83年)
15	AGRICULTURA	" 農務局業務実績(79-83年)
16	PLANEJAMENTO, CIÊNCIA E TECNOLOGIA	" 企画局
17	SEGURANÇA PÚBLICA	" 治安局
18	TRABALHO E BEM-ESTAR SOCIAL	" 厚生局
19	SAÚDE	" 保健局
20	SANEAMENTO E RECURSOS HÍDRICOS	" 水資源衛生局
21	FAZENDA	" 財務局
22	TRANSPORTES E COMUNICAÇÕES	" 運輸通信局

BA23	EDUCAÇÃO E CULTURA	バイア州政府 文化教育局業務実績 (79 - 83 年)
24	JUSTIÇA	" 法務局
25	GRUPO BANEB	バイア州立銀行グループの事業実績 (1979 - 1983)
26	RELATÓRIO (1979 - 1983) EMPRESA DE PESQUISA AGROPECUÁRIA DA BAHIA S.A.	" 農畜産物公社事業報告書 (79 - 83)
27	INFORME CONJUNTURAL 23 JULHO / 1983	経済情報誌 88 年 7 月号
28	PROGRAMAÇÃO DAS ATIVIDADES DE PESQUISA, DIFUSÃO DE TECNOLOGIA E PRODUÇÃO	バイア州立農畜産物公社試験プログラム (1983. 4 月)
29	Programa Nacional de Pesquisa / projeto de Pesquisa, EPABA	" 82 / 83 農年度試験研究報告書
30	DESENBANCO Relatório anual 82	バイア州開発銀行 82 年度事業報告
31	Suprimento às cargas do PRODECER II	バイア州 PRODECER II 地区かんがい用電力工事案 1983. 8. 12
32	MAPA DO SISTEMA ELÉTRICO DO ESTADO DA BAHIA	バイア州電化図面 (会計面分) バイア州電力公社
33	PRODECER II SISTEMA ELÉTRICO	電化計画図面
34	TABELA DE PREÇOS PARA LINHAS E RAMAIS RURAIS	電化工事単価表 (バイア電力公社) 1983. 8. 18
35	COOPERATIVA DOS PRODUTORES DE GRÃOS DOS GERAIS LTDA "COPERTEL"	バイア州パレライラス郡に本社を置く COPERTEL 組合の第 1 回事業報告書 (1982. 9. 30)

BA36	MAPA DO PLANO RODOVIÁRIO DO ESTADO	パイア州道路図(合計画分) 1982. 道路局 (DER) 100万分の1
37	PREÇOS DOS INSUMOS E EQUIPAMENTOS NA CIDADE DE SALVADOR-BA, AGOSTOS/88 MAQUINAS E EQUIPAMENTOS	パイア州パライス市の農業機械, 生産資材の価格表(8月時点)
38	パイア州パライス市における農業機械, 生産資材, 農産物価格	
39	PRODECER II PROGRAMA DE DESENVOLVIMENTO DOS CERRADOS PRE-SELEÇÃO DE AREA	パイア州予備選定地域の図面級
総 合 (そ の 他)		
総合1	RELATÓRIO DE ATIVIDADES EXERCÍCIO DE 1982 BNCC	BNCC (国立組合銀行) 事業報告書 1982年度 (88. 1. 26)
2	ESTATUTO DO BANCO NACIONAL DE CRÉDITO COOPERATIVO S/A	BNCC (国立組合銀行) 定款 (78. 4. 28日改訂)
3	Custo de produção : Algodão Herbáceo safra 82/83 Região Centro-Oeste.	伯国中西部地域生産費単価表 (1982/83 農年度), 1982年8月 プラジナル組合連合会編 (OCB)
4	PROGRAMA DE EXPANSÃO DA PRODUÇÃO AGRÍCOLA EM ÁREAS SELECIONADAS	「特別選定地域における農産物増産プログラム」原案 1988年5月 農務省経済局
5	BNCC RELATÓRIO 1981	BNCC (国立組合銀行) 事業報告書 (1981年)

総合6	Southwest Atlantic Port EAST EUROPE EXTENSION	「南西アトランティック・ポート計画」(英文) 1983年3月 リオ・ドーセ社
7	BNCC.	セラード農産物の輸出回廊計画 BNCC 組織図
8	INFORMAÇÕES SOLICITADAS PELA MISSÃO JAPONESA (PRODECER II)	BNCC. PRODECER II に関する JICA ミッションよりの照会に対する回答
9	Política Monetária e Creditícia	ブラジル中央銀行年次報告書(82年度)(抜粋)
10	CRITÉRIOS PARA O CÁLCULO DO VBC.	生産費基準価格(VBC)の算定基準
11	農業災害保険(BEMGE社)	
12	伯国Cr\$ ~米ドル為替レート変動表, 物価指数等	
13	ブラジル森林法(森林保留地に関する規定)	
14	POLICY OF OCCUPATION AND UTILIZATION OF THE "CERRADOS"	
15	BANCO CENTRAL DO BRASIL	伯中央銀行農業融資統計
16	MANUAL DE NORMAS E INSTRUÇÕES CRÉDITO RURAL VOL. 1	農業融資マニュアルI(ブラジル中央銀行)
17	" VOL. 2	" II (" ")

綜合18

BANCO CENTRAL DO BRASIL

19

RELATORIO

